

放置すれば失明の可能性も！ 飛蚊症の危険を知って早期対策

明るい場所で、目の前に糸くずや虫のような浮遊物が見える……。そんな経験はありませんか？ もしかしたら、それは「飛蚊症」かもしれません。飛蚊症には早期治療が必要な深刻な病が隠れている可能性もあるため、決して見過ごせない症状です。そこで今回は飛蚊症の原因やそのリスクなどについて、飯野眼科院長の飯野裕先生にお話をうかがってきました。



飯野眼科 院長 飯野裕先生

——飛蚊症とはどのような症状を指すのでしょうか。

目の前に浮遊物が飛んでいるように見える状態で、浮遊物には糸くず状、虫状、ゴマ状、たばこの煙状など、さまざまな形があります。視線を動かしても浮遊物が一緒に移動して見え、まばたきをしたり目をこすっても消えませんが、暗いところではあまり気にならないという特徴があります。

——浮遊物の正体はなんですか？

眼球の中は、硝子体というゼリー状の物質で満たされています。角膜と水晶体を通して外から入ってくる光は、この硝子体を通して網膜まで達することで私たちはものを視覚で認識することができるとのこと。しかし、何らかの原因で硝子体に濁りが生じると、明るいところを見たときにその濁りの影が網膜に映ってしまいます。その影が眼球の動きとともに揺れ動くため、まるで糸くずや虫のような浮遊物が飛んでいるように見えるわけです。

期発見治療が必要なケースですから、飛蚊症の原因を早く正確に見極めることは非常に重要です。——飛蚊症の程度を自分で見分けるポイントがありますか？

飛蚊症の自覚症状があり、次のチェックポイントのうち、ひとつでも当てはまる場合は眼科で検査を受けることをおすすめします。

- ・目の中で閃光のようなものが見える
- ・髪の毛のような濁りが見える
- ・かゆみで目をこすることが多い
- ・40歳以上である
- ・最近急激に視力が落ちてきた

——何が原因で起きているのですか？

飛蚊症は、おもに生理的な原因によるものと病的な原因によるものとに分けられます。前者のひとつとして、胎児のときに眼球が作られる過程で、硝子体に通っていた血管の名残が生まれた後も残存し、濁りとなって見えるタイプがあります。これは健康な眼にも起こりうる症状ですが、40歳を過ぎると硝子体がゼリー状から液状に変化しはじめ、

・視界に見えにくい部分がある

眼科で行われる瞳孔を開く眼底検査は短時間で終了しますが、検査薬の影響で4〜5時間は視界がぼやけるため、車の運転はできません。歩行にも注意が必要で、デスクワークもしにくくなるので、時間に余裕をもって予約するといでしょう。

——検査の結果、網膜裂孔や網膜剥離が進行していた場合はどのような治療を行うのでしょうか？

初期の状態であれば、レーザー光線を照射して網膜に開いた穴

硝子体が次第に収縮して網膜からはがれる「硝子体剥離」が起こります。それによって硝子体に濁りやゆがみが生じて飛蚊症の症状が現れやすくなるのですが、これも加齢による生理現象といえます。ただ、硝子体剥離は近視が強いと早期に起こりやすく、若年者でも飛蚊症を訴えるケースは多くあります。いずれも症状が進まない限り治療の必要はありません。注意が必要なのは後者です。硝子体剥離や、外傷、目をこするな

の周囲を焼き固める治療を行うことで、進行を食い止めることができます。この治療は、軽度の場合では15分程度、長くても40分ほどで終わり、通院で済みます。中程度以上の網膜剥離の場合は、入院と手術が必要になります。

先ほどのチェックポイントに当てはまらなくても、浮遊物が見えたり、視力に不安を感じたら、気軽に眼科で診察を受けてみましょう。早期発見、早期治療が自身の目を守り、生活の質を保つてくれることを忘れないでください。

最新の設備と豊富な臨床経験で地域の「かかりつけ医」に

8つの路線が乗り入れる武蔵小杉駅から徒歩1分と、抜群のアクセスを誇る飯野眼科は今年9月に移転開院したばかり。自然光が差し込む前面ガラス張りの院内は、木目調で温かな雰囲気です。大学病院、総合病院などで豊富な臨床経験を積んだ飯野院長は「新生児から高齢の患者さんの健康に貢献し、地域の『かかりつけ医』として最高の医療を提供したい」と語ります。その言葉通り、院内には網膜剥離や眼底出血の初期治療に有効な網膜レーザー光凝固装置をはじめ、大学病院レベルの最新設備を導入。細やかなヒアリングと丁寧な説明を心掛けています。



飯野眼科 TEL 044-712-3490

【診療科目】眼科
【診療時間】
月～金 10:00～12:45、15:00～18:30
土 10:00～12:45、15:00～16:45
日・祝日 10:00～12:45
【休診日】火
神奈川県川崎市中原区小杉町 3-432 icoco201
最寄駅 東急東横線・目黒線、JR南武線・横須賀線・湘南新宿ライン、東京メトロ副都心線・南北線、都営三田線 武蔵小杉駅
<http://www.iino-eyeclinic.com/>



院長 飯野裕先生

順天堂大学大学院卒業後、東京都済生会中央病院、順天堂大学医学部附属順天堂医院、順天堂大学浦安病院、山梨県立中央病院などに勤務。平成20年5月に飯野眼科開院。日本眼科学会、神奈川県眼科学会、川崎市眼科医会、日本医師会、神奈川県医師会、川崎市医師会、中原区医師会、順天堂大学眼科同窓会、ボトックス治療認定医